



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第46号

湖東の春、見つけました!



北菩提寺町



平柳町



いっせいに花開く四月。
湖東のあちこちで、みな
さんが丹誠こめて育てた
花々が、心をなごませ
てくれます。(nomura)



今在家町



下岸本町



読合堂町



大沢町・八楽溜



大沢町

地元の野菜や鶏肉を使って『ポトフ』（ポトは「鍋」、フは「火」、ポトフは火にかけた鍋を意味します）

＜材料 5人分＞ （ ）内は産地です
 鶏肉 （甲良町） 800g
 [塩 粗挽き黒コショウ 少々]
 キャベツ （味咲館） 1/2個
 セロリ （静岡） 1本
 玉ねぎ （北海道） 2個
 人参 （自家栽培） 2本
 大根 （自家栽培） 1/2本
 ローリエ （アメリカ） 2枚
 水 1600cc（鍋にひたひたくらい）



＜下準備＞

- ・鶏肉は、食べやすい大きさに切り、塩・黒コショウをすりこんでおく（10分ほど置く）
- ・キャベツは根元をつけたまま、くし型切りにしておく
- ・セロリは筋を除き、5センチくらいに切る
- ・玉ねぎは皮をむき、根元を付けたままにくし形に切る。
- ・大根、人参は皮をむき、乱切りにする

＜作り方＞

- ① 鍋にすべての材料を入れ強火にかけ、沸騰したらふたをして弱火で煮込む（1時間～）
- ② 塩・粗挽き黒コショウで味をととのえる
- ③ 器に盛り付ける

『地産地消』とは、「地域で生産されたものを地域で消費する（食べる）こと」です。

ここで紹介したメニューを5月頃作る場合は、玉ねぎ、キャベツは自家栽培の物を使えます。湖東地域で生産された食材で、あなたのお宅風ポトフを作ってみませんか！

“すきやねん湖東では、あなたのお勧め地産地消メニューを大募集中です！

簡単なレシピと写真を送ってくださいね。お待ちしております。“（jyunko、seiko）

文化協会編「日本舞踊勘紫聖の会」

にほんぶようかんしせい

今回は、「宗家藤間流日本舞踊勘紫聖の会」におじゃましました。

Q 日本舞踊を教えることになった、きっかけを教えてください。

A ダンス、新舞踊が増える昨今、古来の伝統的な舞踊をここで後生に継いでいきたいと思います。

Q 稽古はどこで、何時から行われているのでしょうか？

A 稽古は自宅でも行っておりますが、要望があれば各地区公民館の方でもお教え致します。月数回の稽古で、個人、団体でも大丈夫です。時間も要望にあわせてさせていただきます。

Q 日本舞踊といえば着物が多く必要になってくると思うのですが…

A そんなことはありません。稽古は浴衣などの着物1枚、細帯1本、白足袋1足に腰ヒモ2本あれば大丈夫です。昔嫁入りに持ってきた着物などでもいいです。

Q 活動はどのようなことをされているのでしょうか？

A 老人施設へのボランティアや敬老会の集まり、夏まつりやふるさと祭りでのイベントにも参加させて頂いております。

日本舞踊は品格があり敷居が高いと思っていましたが、宗家藤間流のお稽古場は、皆さん和気あいあいと楽しく稽古をされていました。また、男性の方も募集中だそうです。この機会にいかがでしょうか？（yoshiki）



詳しくは、

宗家藤間流日本舞踊

南菩提寺町638-1

45-2275（楠亀まで）

地域の話題

合同消防訓練の実施

3月8日（日）南菩提寺町の鍋塚溜で、湖東地区の自警団の小型ポンプ運用訓練が行われました。この訓練は、春の火災予防週間に併せて消防団が計画・実施し、今年で2回目となります。

当日は、22の自治会が参加され、自治会役員と自警団、消防団をあわせて160名での大きな訓練となりました。消防団の指導による各自治会のポンプを使っの単独訓練の後、5台のポンプを使っの中継訓練を行いました。

訓練終了後、参加者からは、「すごくためになった」「この知識を持ち帰り、今後の地区の防災訓練に役立てたい。」「このように機会を作り、合同訓練をやるということは必要だと思う。」という意見が寄せられました。（nakajima）



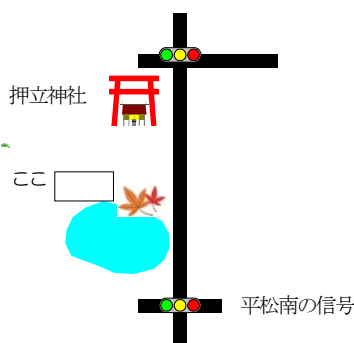
“もみじ地蔵” 知ってますか？

押立神社から、“いにしへの道”を百済寺方面に5分ほど歩くと、鍋塚の溜池が見えてきます。その溜池の出水口には、ひっそりとたたずむ「もみじ地蔵」が祀られています。

今から30年前くらいには、ここに立派な「もみじの木」がありました。その「もみじの木」は、聖徳太子が弁当を食べたときに使った楊子が大きくなったという伝説があるくらいの立派な木でしたが、残念ながら枯れてしまいました。そこで、この「もみじの木」を植え替えようと土を掘り返したときに、地蔵尊が土の中から見つかったのです。

そのままでは大変、もったいないということで、地元の方の手で掘り出して現在の形に祀り、地元では、この地蔵尊を「もみじ地蔵」と呼んでいます。

歴史を遡ると、織田信長が百済寺を焼き討ちしたことに対して、明智光秀が供養のために6丁ごとに地蔵尊を建てたという話が残っています。ここも、その地蔵尊の名残のように祀られています。(kojima)



まち協だより パート1

市議会議員との意見交換会開く

3月7日、湖東地区選出の市議会議員4名の方と、湖東地区まちづくり協議会運営委員との意見交換会をクレフィール湖東の会議室で開きました。

会議では、まちづくり協議会の活動状況を報告したあと、2月25日に開催した子育て支援関係団体意見交換会で出た「学校や園での除草や剪定後のごみ処理について」、「市が所有するバスの利用について」を意見交換するとともに、まちづくり協議会への交付金についても話し合いました。

当日は同席していただいた、消防団第6方面隊長から住宅用火災警報器の設置について、また、商工会青年部長から今年のコトナリエについて話題の提供があり、今後のまちづくりを進める上で有意義な会議となりました。



まち協だより パート2

資源回収 ご協力ありがとうございました

3月7日、湖東支所裏駐車場において資源回収を行いました。当日は、朝早くから新聞、雑誌、ダンボール、古着、廃食油、ペットボトルのキャップなどを持ち込んでいただきました。集まった量は次のとおりです。

新聞	9,610kg	雑誌	7,540kg
ダンボール	3,360kg	古着	1,770kg
廃食油	130 リットル		

これらの資源は、リサイクルされて新しい形になって皆さんのもとに帰ってきます。捨てればゴミになるものも、分別すれば資源になります。今後も皆様のご協力をよろしくお願いします。

また、当日には第三学区のまちづくりサポーターの皆さんにもご協力いただきました。昨年度から各自治会で選出いただいた「まちづくりサポーター」の皆さんには、資源ごみ回収だけでなく、自治会での廃食油回収やコトナリエの手伝い、また、意見交換会で貴重なご意見を頂戴するなど、この一年間大変お世話になりました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。



この人を紹介

谷田 辰弥 さん (平松町)

い草の香りのする作業場にて、今回お話を聞かせて下さったのは、谷田辰弥さんです。

Q このお仕事をされることになった、きっかけを教えてください。

A 実は・・・昔、トラックに憧れていて（しかも ※デコトラ！）トラックに乗りたかったのですが、畳職人の父の仕事振りや背中を見ていて、いつか気がつけば・・・みたいな感じですね。

Q お仕事に対するポリシーは？

A 常に基本を大切にする。それと初心に帰る。

キャリアも24年になると、この二つを忘れがちですが、意識して忘れないように心掛けています。仕事の師匠でもある父から教わった昔からの仕事のやり方に、自分なりの工夫を加え誠実で間違いのない仕事と思っています。

Q 最後に谷田さんから一言お願いします。

A 畳は古くから伝わる、日本人にとって安らげる建具の一つです。

時代は変わっても、夏は冷たく、冬は暖かい優れた床材の畳の良さをアピールしながら仕事を続けて行きます。



今年2月23日に4人目のお子さんが誕生し、1km先まで聞こえそうな（失礼！）大きな声で、お話し下さった谷田さん。
頑張って！日本のお父ちゃん！

(Naomi)

谷田畳店 45-1949 平松町 400 番地

※デコトラとは、トラックに電飾をつけたデコレーショントラックのこと

ぐるっと友達の輪！

寺川 頼子 さん (小池町)

今回は、白衣の似合う素敵な女性を紹介します。

Q 寺川さんは、看護師をされているそうですね？

A はい。公立甲賀病院の消化器内科病棟に勤務しています。

Q 仕事柄、苦労も多いと思いますが・・・？

A 夜勤もあるので、生活が不規則になりがちでしんどい仕事ですが、患者さんの「ありがとう」の言葉を励みに、この看護師という職業を続けていきたいです。

Q 仕事をする上で気を付けていることはありますか？

A 小さなことにでも目を向けるようにしています。患者さんが、今、何を望んでいるのか？些細なことでも私から声を掛けて、少しでも患者さんに快適に過ごしてもらえたらと思います。

Q 最後に、私たちは健康でいるために、どのようなことに気をつけたいですか？

A 「よく笑うことが、ガンの治療に良い影響を及ぼす」とも言われています。病とともにあっても笑顔を忘れない生活を営むことが大切でしょうね。

＜お母さんからの応援メッセージ＞

私の自慢の娘へ「看護師になった時の初心を忘れずにがんばってください。健康には十分気をつけてね。」



「ありがとう」の一言で頑張れる！

夜勤明けにも関わらず、仕事の疲れを決して見せない、頼子さんに頭が下がる思いでした。彼女をはじめ、多くの看護師が、現在の医療現場を支えていることに対して、心から敬服いたします。

(katsumi)

*次回は、寺川さんのお友だちの寺村さんをご紹介します。

＜編集・発行＞

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>

＜お便りはこちらまで＞ suki-koto@e-omi.ne.jp



クイズだよ！ 問題 5月5日は、何の日？

- 1 おとなの日
- 2 こどもの日

正解者には、ミニ畳【谷田畳店提供】を5名の方にプレゼントします。

応募方法 官製はがき、FAXまたはメールで、答えと、あなたの住所、氏名、電話番号、感想を記入の上、事務局までお送り下さい。

締め切り： 5月11日（月）必着